

HUSCAP の 広報活動と利用者フィードバック

北海道大学附属図書館

川村路代

huscap@lib.hokudai.ac.jp

HUSCAPの収録文献

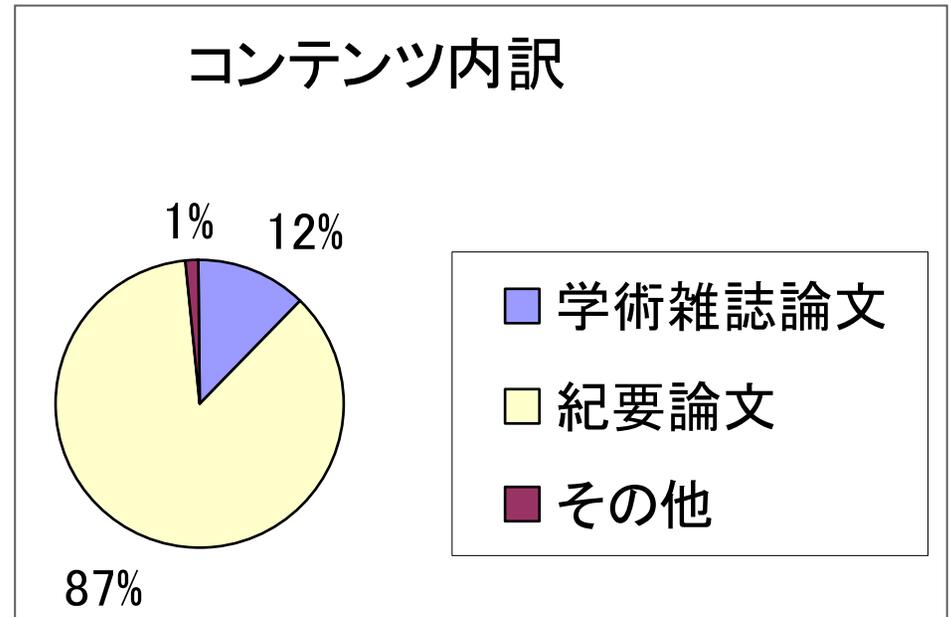
□ 全収録文献数

14,450件 学術雑誌論文: 1,765件(全体の12%)

□ ダウンロード回数

857,329回

(5月31日現在)



本日のテーマ・学術雑誌論文をどうやって獲得してきたか

コンテンツ構築戦略

- ① 知らしめ
- ② 説明せず
- ③ 実証する

② 研究者への文献提供依頼

メールによる個別文献寄贈依頼

<作業手順>

- 1 文献DBで研究者の直近1週間の文献を検索
- 2 Greenジャーナルを抽出
- 3 メールで寄贈依頼

研究者 メールに原稿ファイルを添付して返信

- 4 リポジトリへ搭載
- 5 登録した旨メールでお知らせ

② 研究者への文献提供依頼

- 「図書館のコレクション充実のため」寄贈を依頼
 - オープンアクセス、機関リポジトリの説明せず
 - 論文原稿をほしがっていることが伝わればよい
- 直近1週間の発表文献を指定して依頼
 - 古い原稿は研究者の手元がない
 - 研究者はどの文献を渡せばいいのかわからない

ねらい・最初の1論文をもらうこと

② 反響

1,000件の依頼のうち約半数の研究者から反応

- 自発的な原稿提供も増加
- 多くの研究者とコンタクトを取ることとなり
対話のきっかけに

期間	依頼内容	入手率
2006.1～5	直近1週間の文献	49%
2005.3～5	過去2年分の文献	11%

2005年に行った過去2年分の論文搭載依頼の結果との比較

③ ダウンロード数通知サービス

論文のダウンロード回数を毎月1回メールで通知

日頃より附属図書館の事業にご協力頂きまして誠にありがとうございます。

附属図書館では、「北海道大学学術成果コレクション(HUSCAP)」に著作を提供下さったみなさまへ、月1回、閲覧状況をお知らせしています。

- ・以下は、文献ごとの被閲覧回数です。より詳しい内容もご提供できますので、ご希望の方は「詳細希望」と記入の上、本メールに返信下さい。

ねらい・さかんにDLされていることを実証し
さらなる文献の提供を促す

【平成19年5月 文献別被閲覧回数】

論文名：○○△△
合計：35

③ 反響

9割の研究者が継続希望

以下、研究者の声

「予想以上に閲覧回数が高いことに驚いた」

「大変励みになる。手応えのある論文を
仕上げたときはまた報告する」

「読者の動向が分かり、有用だ」

リピーターの増加へ一定の効果？

今後

- これらの活動を継続
- 全部局で説明会開催を

最終目標・研究者の自発的な文献提供

参考文献

Masako Suzuki and Shigeki Sugita. “From Nought to a Thousand: the HUSCAP Project”, ARIADNE, issue 49, Oct. 2006

<http://www.ariadne.ac.uk/issue49/suzuki-sugita/>